

準グランプリを獲得した中村ゼミの6人



### 会計系ゼミ対抗アカコン

## 商・金ゼミ 最優秀賞に輝く

### 経営・岩田ゼミは優秀賞

会計系ゼミナール対抗の研究発表大会「アカコン」が12月24日に都内で開催され、商学部の実践的研究分野(遠隔方式)で最優秀賞と審査委員特別賞を、経営学部の岩田弘尚ゼミのチームが学術的研究分野(対面方式)で優秀賞を受賞した。



最優秀賞を受賞した金ゼミチームAの3人

第8回大会となるアカコン2023は、遠隔と対面の2方式、実践的研究と学術的研究の2分野、合計4区分で実施され、全国23大学29ゼミから71チームが参加した。

下資本利益率を導入した企業の動機や企業価値の変化について分析した。優秀賞の岩田ゼミ本チーム(西村省吾さん、小黒紗矢香さん、崎野萌々子さん、林田珠奈さん、床爪心音さん、木代成汰輝さん)全員経営3)は、地方創生における起業の成功要因がインタングブルズの複合的活用であることを質的分析によって示した。

審査員特別賞の金ゼミチームB(多田恵莉香さん、植岡夕芽さん、柴田果奈さん、皆川柚菜さん)全員商4)は、ESG(環境、社会、ガバナンス)に取り組む企業を調査。女性離職率や障がい者雇用率など、社会の理想と企業価値が乖離していることを明らかにした。

### 商・石川ゼミ 公共政策フォーラムで上田市長賞

地域の課題に即した政策を提案する政策コンペティション「公共政策フォーラム2023 in 信州上田」が11月18、19日、



上田市長賞を受賞した石川ゼミ生と石川教授(右から4人目)

長野県上田市で開催された、商学部石川和男ゼミの3年次生が上田市長賞を受賞した。政策学会が毎年開催。今年の上田市のテーマは「人口減少時代の持続可能なまちづくり」。全国13大学16チームが参加した。石川ゼミチームのメンバーは、齋藤萌さん、松本麻里さん、郡山亜希さん、河内日向子さん、北村晃さん、北原慶士さん、伊藤潤介さん、志賀楓さんの8人。子どもが地元で支援策を提案した。

「LIMISSION」を提案。最大の特徴は疲れがたまる強制的にゲームオーバーになる体力制のシステムで、前野さんは「まだ遊びたい、という思いが次の遊びへの循環を生む」と説明した。

### 経営・中村ゼミ 3年次生チーム

ブランドデザインコンテスト「BranCo!」に出場

## 準グランプリを獲得

経営学部の中村世名ゼミの3年次生がブランドデザインコンテスト「BranCo!」(博報堂ブランド・イノベーションデザイン、東京大学教養学部の共催)で準グランプリを獲得した。

前野寛人さん、中村きりさん、野口佳奈さん、原田優里さん、今野優亮さん、野上大地さんの6人は、強制的に遊びを終わらせ、次の楽しみにつなげる「LIMISSION」(リミッション)を提案した。

ゼミではマーケティングについて学んでいる。中村さんは「ブランドデザインを企画する中で、柔軟な発想力を磨くことも、発表資料の見せ方なども工夫できた」と手応えを感じている。

### 経営・石崎ゼミ

## 5大学共同プロジェクトに参加



集まった記者の前で堂々と発表する伊藤さん

経営学部の石崎徹ゼミに所属する3年次生9人が、「第29回大学生意識調査プロジェクト(FUTURE2023)」(協賛・指導)公益社団法人東京広告協会)に参加した。メンバーは、伊藤雅樹さん、十文字一葉さん、加藤詩菜さん、諸角温蜜さん、高橋一生さん、保谷菜月さん、山岸里咲さん、山本隼輔さん、南園悠佳さんの9人。FUTUREは、広告界を学ぶ学生有志によるプロジェクトで、今年5月大学

文学部ジャーナリズム学科の「プロジェクト」は、グループワークを通じてコミュニケーション能力やリーダーシップなどを磨く、アクティブ・ラーニング科目だ。齋藤実教授が担当する後期開講の「プロジェクトB」では、2年次生16人がスポーツ新聞

「専修Jスポ」発行 文・ジャーナリズム学科「プロジェクトB」 聞「専修ジャーナリズムスポーツ(専修Jスポ)」を制作した。アジア大会で銀メダルを獲得したボクシング部の原田周大選手(法4)や、ヤクルトからドラフト1位指名を受けた野球部の西館昂汰選手(経済4)の活躍を大きく紹介。体育会の地域貢献活動なども取り上げた。編集長の竹田一爽さんは、「大学スポーツにあまり関心のない方も本紙を手にとって、選手を応援したい」という気持ちになってもらえたらうれしい」と話す。「専修Jスポ」は3000部印刷。生田・神田両キャンパスで配布しているほか、ダウンロードして閲覧できる。



【ダウンロードサイト】

### 経済学部「学外特別研修」 6人が就業体験を報告

経済学部の「招いての座学の後、夏期専門科目「学外特別研修」の発表会が12月2日、生田キャンパスで開催された。受講した貴田樹生さん、河野智洋さん、蔵品将志さん、稲葉健斗さん、濱崎綾香さん(いずれも3年次)、前田慶さん(2年次)の6人が研修先の経験や成果を報告した。写真。同科目は、外部講師を先を担当者を前に堂々と報告した6人の表情には、実習体験の充実ぶりや成長の手応えがうかがえた。